

氏家伸一教授略歴

【学歴】

- 一九七〇年三月 神戸大学法学部卒業
- 一九七三年三月 京都大学大学院法学研究科修士課程修了
- 一九八〇年三月 京都大学大学院法学研究科博士課程単位取得満期退学【法学修士】
- 一九八〇年四月 京都大学大学院法学研究科研修生（一九八三年三月）

【職歴】

- 一九七六年四月 京都大学法学部助手（一九七七年三月）
- 一九八三年四月 神戸学院大学法学部講師
- 一九八五年四月 神戸学院大学法学部助教
- 一九九一年四月 神戸学院大学法学部教授（二〇一八年三月）
- 一九九一年一〇月 国内研究員（東京大学・社研）（一九九二年九月）
- 一九九九年八月 神戸学院大学図書館長（二〇〇二年三月）
- 二〇〇五年九月 学校法人神戸学院評議員（二〇〇七年三月）
- 二〇〇七年四月 神戸学院大学法学部長（二〇〇九年三月）

- 二〇〇七年四月 学校法人神戸学院理事（～二〇〇九年三月）  
二〇〇七年九月 神戸学院大学学長補佐（～二〇一〇年七月）  
二〇一〇年四月 神戸学院大学入学センター所長（～二〇一〇年七月）  
二〇一四年一月 神戸学院大学入試問題副委員長（～二〇一五年三月）  
二〇一五年一月 神戸学院大学入試問題委員長（～二〇一六年三月）  
二〇一八年三月 神戸学院大学法学部教授定年退職  
二〇一八年四月 神戸学院大学名誉教授（現在に至る）

【所属学会・研究会】

- イタリア近現代史研究会（一九八四年～現在）  
日本政治学会会員（一九八三年～二〇一八年）  
社会思想史学会会員（一九九〇年～二〇一八年）  
政治思想学会会員（二〇〇一年～二〇一八年）

氏家伸一教授主要著作目録

【紀要】

- 一 氏家伸一（一九八四）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（二）..ガエターノ・モスカ」『神戸学院法学』一  
四（四）、八九―一一一。
- 二 氏家伸一（一九八四）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（二）..ヴィルフリード・パレート」『神戸学院法  
学』一五（二）、一〇七―一二七。
- 三 氏家伸一（一九八四）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（三）..チェーザレ・ロンブローゾ」『神戸学院法  
学』一五（二）、一二三―一四一。
- 四 氏家伸一（一九八五）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（四）..エドモンド・デ・アミーチス」『神戸学院  
法学』一五（三）、六九―一〇四。
- 五 氏家伸一（一九八五）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（五）..マックス・ウエーバー」『神戸学院法学』  
一五（四）、一〇九―一二七。
- 六 氏家伸一（一九八九）「ハ論説∨党内民主主義と派閥の論  
理..サルトリを中心」『神戸学院法学』一九（三・四）  
（尾上正男教授退職記念号）、二四〇―二二三。
- 七 氏家伸一（一九九〇）「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルスの同  
時代人論（六）..アウグスト・ペーベル」『神戸学院法学』  
二〇（三・四）（磯村哲教授退職記念号）、二二七―二五一。

八

氏家伸一（一九九二）「八論説▽青年ミヘルス研究（二）」  
『神戸学院法学』二二二（三・四）（中務俊昌教授追悼論文集）、  
一〇三—一二四。

一三

氏家伸一（一九九八）「八翻訳▽ホワン・リンス『ミヘル  
スとその政治社会学への貢献』（二）」『神戸学院法学』二  
七（四）、一—四五。

九

氏家伸一（一九九三）「八翻訳▽ロベルト・ミヘルス著  
『ドイツ社会主義におけるサンディカリズムの底流一九〇  
三—一九〇七』」『神戸学院法学』一三三（四）、七九—一〇  
六。

一四

氏家伸一（一九九八）「八論説▽青年ミヘルス研究（三）」  
『神戸学院法学』二二八（二）（村井衡平教授退職記念号）、  
一—五四。

一五

一〇  
氏家伸一（一九九四）「八論説▽『ミヘルス研究の現状』」  
『神戸学院法学』二四（二）、一五九—一八〇。

氏家伸一（二〇〇〇）「八翻訳▽ホワン・リンス『ミヘル  
スとその政治社会学への貢献』（三）」『神戸学院法学』三  
〇（二）、一五三—一八九。

一一

氏家伸一（一九九五）「八論説▽青年ミヘルス研究（二）」  
『神戸学院法学』二五（二）、一〇九—一四五。

一六

氏家伸一（二〇〇一）「八論説▽青年ミヘルスとサンディ  
カリズム（一九〇四）」『神戸学院法学』三一（二）（木戸  
翦教授追悼論文集）、一—五〇。

一二

氏家伸一（一九九五）「八翻訳▽ホワン・リンス『ミヘル  
スとその政治社会学への貢献』（二）」『神戸学院法学』二  
五（四）、一—三五。

一七

氏家伸一（二〇〇二）「八論説▽青年ミヘルス研究（五）」  
一九〇五年…ロシア革命とモロッコ危機』『神戸学院法学』

三二(三)、一〇五—一四二。

一八

氏家伸一(二〇〇五)「ハ論説∨青年ミヘルス研究…一九〇六年」『神戸学院法学』三四(四)(法学部国際関係法学科開設一〇周年記念)、一—五二。

一九

氏家伸一(二〇〇五)「ハ論説∨青年ミヘルス研究…一九〇七年…トリノへ」『神戸学院法学』三五(三)、一七一—四九。

二〇

氏家伸一(二〇〇九)「ハ論説∨青年ミヘルス研究—一九〇八年…革命的サンディカリズムとエリート理論」『神戸学院法学』三八(三・四)(岩本祐二郎教授 谷口弘行教授 加藤亮太郎教授 馬渡淳一郎教授退職記念論文集)、一六一—一九四。

二一

氏家伸一(二〇一四)「ハ翻訳∨ミヘルスのシユモラー論」『神戸学院法学』四三(四)(中村宏教授 樺島正法教授退職記念論文集)、二五一—二七三。

二二

氏家伸一(二〇一五)「ハ論説∨ミヘルス『政党的社会学』の世界について(二)」『神戸学院法学』四五(二・三)(故林久茂教授追悼特集)、一—一—二三六。

二三

氏家伸一(二〇一七)「ハ論説∨『政党的社会学』の世界について…組織化の時代」と代表制」『神戸学院法学』四六(三・四)(吉田光碩教授退職記念論文集)、一—二四。

二四

氏家伸一(二〇一七)「ハ翻訳∨ロベルト・ミヘルス『政党的社会学』イタリア語第一版(一九二二)への序文」『神戸学院法学』四七(二)、六三—七六。

二五

氏家伸一(二〇一九)「ハ論説∨ミヘルス『政党的社会学』の世界…権力と権力者」『神戸学院法学』四七(四)(内田博文教授退職記念論文集) 一—二五。

【著書】

一 氏家伸一(一九八六)「包括政党」西川知一編『比較政治

の分析枠組』ミネルヴァ書房。

二

氏家伸一（一九八九）「ミヘルス『政党の社会学』」佐々木毅編『現代政治学の名著』中公新書。

三

氏家伸一（一九九〇）「第三章 支配と服従―エリート論―」岡本幸治／木村雅昭編『現代政治を解読する』ミネルヴァ書房。

四

氏家伸一（一九九二）「デモクラシー、オリガークー、ファシズム…ミヘルスの転向」京大政治思想史研究会編『現代民主主義と歴史意識』ミネルヴァ書房。

【翻訳書】

一

アルフレート・グロセール／土倉莞爾・氏家伸一ほか訳（一九八七）『欧米同盟の歴史』法律文化社。

二

ノーマン・ウイントロップ編／氏家伸一訳（一九九二）

『自由民主主義の理論とその批判（上巻）』晃洋書房。

三

ノーマン・ウイントロップ編／氏家伸一訳（一九九四）『自由民主主義の理論とその批判（下巻）』晃洋書房。

四

フランコ・フェラレージ／高橋進監訳・氏家伸一ほか訳（二〇〇三）『現代イタリアの極右勢力』大阪経済法科大学出版部。